



平成20年(2008年)  
**5/5**  
第1163号

発行：小平市  
編集：健康福祉部  
高齢者福祉課  
〒187-8701  
小平市小川町二丁目  
1333番地  
☎042(341)  
1211(代表)

# 市報 こだいら

第三期地域保健福祉計画  
障がい者福祉計画 特集号

◇小平市ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp> ◇電子メール [info@city.kodaira.lg.jp](mailto:info@city.kodaira.lg.jp)

## 小平市第三期地域保健福祉計画を策定

### 将来目標

だれもが共に支えあい、健やかに、安心して暮らせる、心豊かな地域社会の実現

#### 策定の経過

##### 小平市地域保健福祉計画（第一期）

<平成5年6月に策定>  
将来目標を「人生80年時代を共に生きる保健福祉システムの創造」としました。



##### 小平市新地域保健福祉計画（第二期）

<平成15年3月に策定>  
将来目標を「あんしん地域保健福祉の実現」としました。



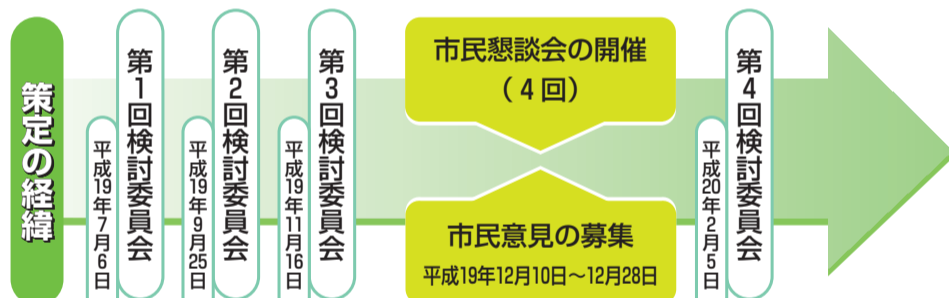
##### 小平市第三期地域保健福祉計画

<平成20年3月に策定>  
将来目標を「だれもが共に支えあい、健やかに、安心して暮らせる、心豊かな地域社会の実現」としました。  
※小平市障がい者福祉計画も含まれています。



### 計画に関する市民意見の収集と反映

策定にあたっては、有識者、関係機関の代表者、公募市民委員の合計19人からなる「小平市地域保健福祉計画検討委員会」を設置し、4回の計画に係る検討を行いました。また、市民の意見を直接お聴きするために「計画（素案）・市民懇談会」を4回開催し、参加された皆さんから多くのご意見を頂きました。そのほか、文書、ファクシミリ、電子メールなどでもご意見を頂き、これらを考えあわせて計画を策定してまいりました。



※市民懇談会と市民意見の募集は小平市障がい者福祉計画と合同で実施しました。

#### 将来目標を目指すための基本目標

##### 地域保健福祉活動の推進と連携

地域福祉は、行政によるサービスだけでなく、市民による福祉活動や各種団体などと連携を図り、地域福祉を推進していく必要があります。

##### 利用者本位のサービスの実現

サービスを利用する方の立場に立って、その方の生活課題を総合的かつ継続的に把握し、適切なサービスの組み合わせが提供される体制を身近な地域で構築することが必要です。

##### サービスの総合的な提供体制の確立

地域の身近な所で相談が受けられ、適切なサービスが受けられる体制を構築することが必要です。

## 基本目標を支える施策の6本の柱

#### 1. 情報提供および相談支援体制の充実

- (1)利用者への情報提供体制の充実
- (2)相談支援体制の充実



#### 2. 保健福祉サービスの充実

- (1)サービスの質の向上と権利擁護体制の充実
- (2)福祉施策の充実
- (3)保健・医療の充実



#### 3. 福祉のまちづくりと社会参加の促進

- (1)福祉のまちづくり
- (2)高齢者・障がい者などの社会参加と交流



#### 4. 福祉学習と福祉人材の育成

- (1)福祉学習の推進
- (2)ボランティア活動の促進
- (3)幅広い福祉人材の育成



#### 5. 地域による福祉活動の促進

- (1)地域による福祉活動の推進
- (2)災害時要援護者への支援
- (3)地域の生活課題を解決できる地域社会づくり



#### 6. 計画推進体制の整備

- (1)市民と行政の連携・協働による推進
- (2)行政と関係機関の連携強化
- (3)計画の進行管理と評価



計画書（小平市第三期地域保健福祉計画・小平市障がい者福祉計画）は、市政資料コーナー（市役所1階）、東部・西部出張所で閲覧できます。また、小平市ホームページでもご覧になれます。なお、市政資料コーナー、東部・西部出張所で販売しています（1冊500円）。 ※両計画は合冊です。

#### 問合せ

健康福祉部高齢者福祉課  
☎042(346)9537 ☎042(346)9498  
✉df0012@city.kodaira.lg.jp